

アイヌの伝統及び文化の一層の振興を推進する決議

2020年4月24日、アイヌ文化振興・創造の拠点としてウポポイ（民族共生象徴空間）が北海道白老町に開設されます。

先住民族アイヌを主題とした日本初の国立博物館である国立アイヌ民族博物館と古式舞踊の公演や多様な体験を通じてアイヌ文化を体験できる国立民族共生公園等からなるこの施設は、年間来場者100万人の目標を掲げ、官民一体となって誘客活動に取り組んでいるところです。

ウポポイに多くの方が来場されることは、アイヌの伝統、文化の国民理解が促進されるとともに、北海道の魅力が国内外に広く認知され、新たな産業の創出や既存産業の発展など周辺自治体への経済効果も期待されます。

よって、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現と周辺自治体の活性化に資するべくウポポイの来場者増加に寄与する活動を支援することにより、アイヌの伝統及び文化の一層の振興を推進することを苫小牧市議会議員一同決意します。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会